

## (9) 道徳教育研究会

会長 久保田 隆一 (中村小学校)  
副会長 小島 良友 (東中筋小学校)  
事務局 小島 美咲 (中村小学校)

### 1. 研究主題

「心豊かな子どもを育てる道徳教育の進め方 ～よりよい道徳授業を求めて～」

### 2. 研究経過

実施年月日	研究のあらまし	会場	備考
平成31年 5月8日	四万十市教育研究会 組織総会 内容：役員選出、研究主題設定、年間計画	中村南小学校	
令和元年 8月20日	四万十市教育研究会 夏季研修会 内容：講話、指導案検討・模擬授業、教材研究 講師 宗崎 幸枝指導主事 (西部教育事務所)	中央公民館	26名参加
令和元年 10月2日	四万十市教育研究大会 ・主題名 きまりの大切さ ・資料名 時計係 ・授業者 中越 一宏 (東山小学校) ・学習者 東山小学校4年生 講師 中本 大指導主事 (西部教育事務所)	東山小学校	37名参加

### 3. 四万十教育研究大会

#### (1) 授業者より

○指導案検討からの変更点

- ・児童が自分の立場を明確に決めることができる活動を仕組むようにした。
- ・最後の発問を「なぜルールやきまりはあるのか」に変更した。
- ・説明を行ってから教材文を読むようにした。(CD)

○発問の問いかえしによって一面的から多面的へ考えが広まるようにしたかった。いろんな立場や多様な考えは一部の児童にしか見られなかったことが残念。

○自分事として考えられるようにまた、子どもたちの心の葛藤を取り上げるために立場をいくつか作ってみた。自分の立場ではない方で考えている児童もみられた。

○授業の展開として児童はモヤモヤした気持ちのまま解決できずに最後の発問を考えることになった。

#### (2) 全体協議より

○児童が自分の立場を明確に持つための手立てが良かった。どの児童もどれかの立場を決めることができている全員参加の授業になっていた。

○教師の揺さぶりがあったことで、子どもたちの心の揺れ動きはあったと思われる。

○クラスの話し合いの様子・態度などがとても良かった。

○道徳ノートもみんなが一生懸命考えて書くことができていた。

●友だちに対する思いやりときまりの大切さで心が揺れている児童が見られたが、本時のねらいに戻ってきまりの大切さについて考える展開にしていくとよかった。

- 授業のねらいに沿って思考を深めていくには、教師の意図的な指名も行いねらいに迫っていく発言も行えるようにするときまりについて深まることができた。
- 児童が選んだ立場が4つあったので2つにしても十分決めることができたのではないか。
- 「知らせる」「知らせない」の立場を選んだ時に、理由を聞くともっと児童の葛藤が授業の中で現れたのではないか。
- 授業展開として、はじめに「知らせない」を選んだ児童に焦点を当てると「知らせる」を選んだ児童との違いが共有でききまりについて深まっていったのではないか。
- 授業の最後に考えが変化した児童がいたので、全体でもう一度考えがどうなったのか決める場面を作り、初めの考えと最後の考えの変化の理由を発表してもよかった。
- どうしてルールやきまりがあるのかという発問では、普段の生活と関連付けて考え、自分たちが守っていない決まりがあるならそれはなぜなのかなど考えることができるとよかった。

### (3) 助言者より（西部教育事務所 中本指導主事）

- ・今日の授業や板書、これまでの研修への参加など中越先生の学ぶ意欲が見られた。
- ・生徒指導の3機能を生かした授業づくりを心がけていることがわかる。
- ・児童が授業で変わっていけば教師のほうも話し合いや発問など授業を少しずつ変えていくとよい。
- ・本時では決まりの大切さから友情に視点が流れていきがちになる。児童の思考をどのようにして友情から切り離していくのが課題であった。展開の中で「知らせない」の児童から話をし、「知らせる」の児童の話で決まりについての考えに気づくことができる。立場を明確にしたことで視点を戻すことが可能であった。また両チームに平等に考えた行動になっているかも押さえるとよかった。
- ・自分のネームプレートを「動かしていいですか。」と発言できた児童がいたことが良かった。迷いや葛藤があることを全体で共有し話し合うことで深めることができた。
- ・自分事としてとらえるには、教材文の中だけでなく自分の生活に戻って考えるといい。

## 4. 今年度の成果と課題

### 【成果】

- 授業・指導案検討・模擬授業が教材の見方について知ることもでき、それぞれが学習になった。
- 中心発問のとらえ方など道徳の授業づくりの学習になった。
- 夏季研修会では、中学校の教材研もしてもらってよかった。
- 学習指導要領解説をもとに指導案検討を行うことでねらいについての確認を行いながら話し合うことができた。

### 【課題】

- 指導案を事前に見ることができると授業までに目を通しておいて研究授業に参加することができる。  
→事前に指導案を送るようにする